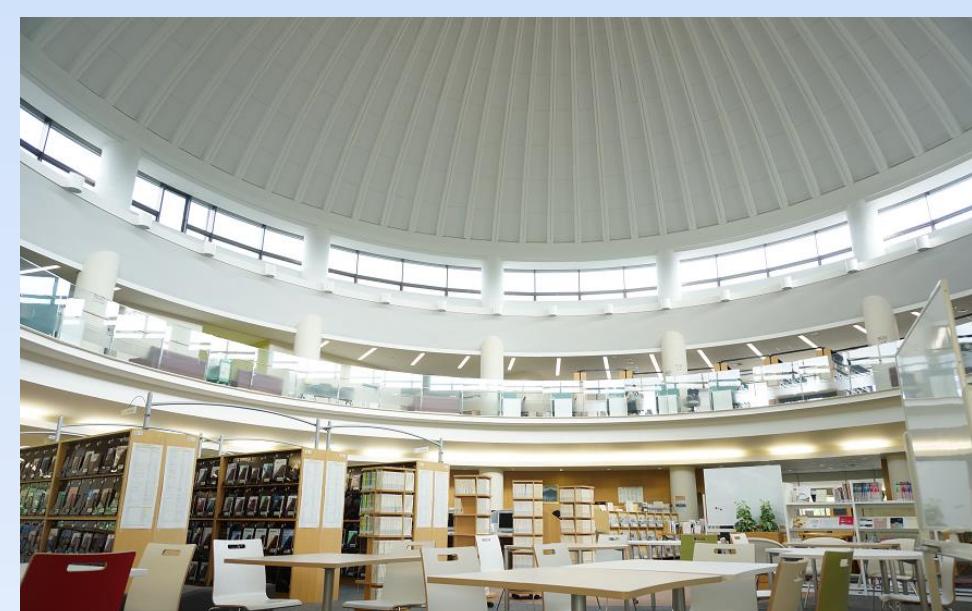


# 岩手県立大学ライブラリー・アテンダント(LA) ＜学生目線による学生サポート＞

## ■ライブラリー・アテンダント(LA)とは？

図書館が学生の自学自習の場として効果的に活用されるように、学生目線で図書館の利用案内、企画展示などに取り組んでいる学生スタッフです（平成24年度発足）。

令和元年度は、4年生3名、3年生7名、2年生3名、1年生6名の合計19名で活動しています。



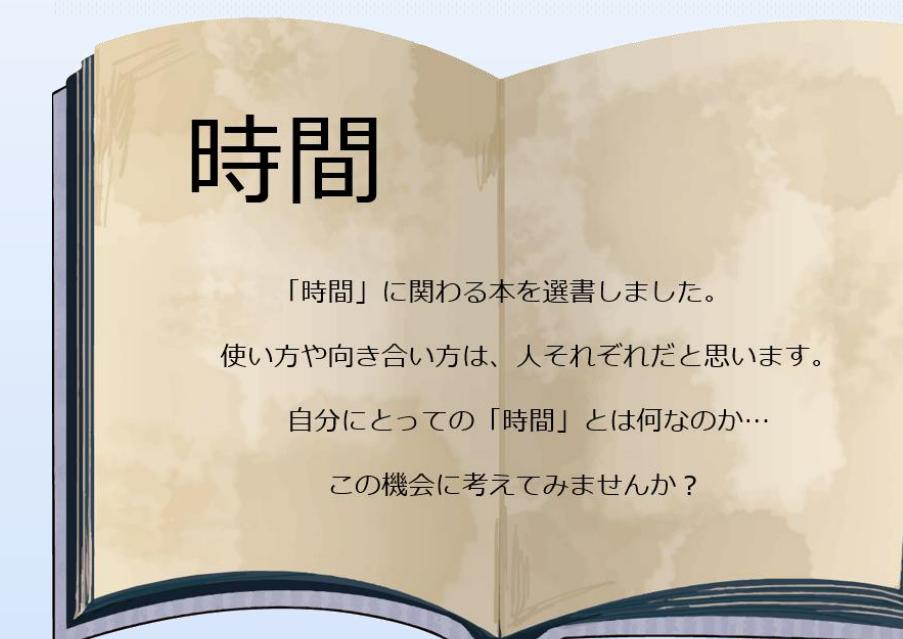
## ■主な活動内容①「利用案内」

下記のような活動を通して、図書館の使い方やいいところをPRしています。

- ・新入生キャンパスツアーでの図書館案内
- ・図書館カウンターでの利用案内
- ・SNS(ブログ、Twitter)による情報発信
- ・LA主催イベント(謎解きゲーム等)の開催

## ■主な活動内容②「企画展示」

LAが協力して選書する「企画展示」を年3回、1人ひとりがコーナーを作る「ミニ企画展示」を月ごとに実施し、さまざまなテーマで本を紹介しています。



上記テーマのほか、「ミステリー特集」「就活・インターン特集」「図書館で読める!!マンガ特集」「盛岡文士劇」なども…

## ■令和元年度の新たな取り組み

学内の他部署主催の「学び合いの文化創造事業(★)」から協力要請があり、LAのこれまでの活動を活かし、イベントを開催しました。

★…学生が主体的に学び合う文化を醸成するための環境づくりに取り組む事業

## 令和元年度のイチオシLA企画『日本でもできる語学の勉強』

### ——企画趣旨・内容——

- ・本学では、アメリカやスペインといった諸外国への語学留学制度を利用して渡航する学生や、将来は語学を生かした職に就きたいと考えている学生も在籍している。しかし、「留学したいけれどお金が・・・」「留学前にスキルを高めておきたいけれど何をすれば・・・」と悩む学生が多くいると感じた。そんな学生へ向けたイベントを企画した。
- ・内容としては、多様な背景から「語学」と関わってきた3人の先生をお招きして、勉強法についてトークイベントを開催した。
- ・宣伝ポスターから、イベント当日に先生方に話してほしい内容や質問を受け付け、集まった内容について、3人の先生+司会1人(LA)のトーク形式で進行した。
- ・また、当日のイベントだけでなく、協力いただいた先生方の語学に関するおすすめの図書やDVDを紹介いただき、それらを期間中、図書館内で展示した。



### ——良かった点・課題点——

- ・共有スペースで開催したため、少し立ち止まって見ていく学生もいて、より多くの学生の目に留まることができた。
- ・事前に質問を募集したことから、参加者の聞きたいことを内容に入れ込めた。
- ・協力いただいた先生同士のやりとりが少なかった。「対話形式」ならではの特徴を活かせていないかった。
- ・共有スペースで開催したことでの周囲の雑音も多かった。



イベント参加者から、「こういったイベントをもっと開いてほしい」「モチベーションに繋がる」という声をいただいた。学生目線での企画で、講義よりも近い距離で先生方の考えに触れられる、誰でも気軽に参加できるイベントを企画していきたい。

### ——今後の展望——

作成：岩手県立大学ライブラリー・アテンダント

